

## 令和7年度第2回 士別市地域公共交通活性化協議会 議案

日時：令和7(2025)年8月25日 午前11時から

場所：士別市議会議場

1. 開 会

2. 挨拶

3. 委員の変更、副会長の指名について【2 ページ】

4. 報告事項

(1) 士別市の公共交通に関するアンケートについて【3～6 ページ】

(2) 士別軌道株式会社が運行する乗合バスの運賃改定について【7～11 ページ】

(3) 士別軌道株式会社「外回り線」の減便について【12～14 ページ】

5. 協議事項

(1) 公共交通啓発事業「バス無料デー」について【15 ページ】

6. その他

7. 閉 会

士別市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

会 長 士別市副市長 法邑 和浩

副会長

監査員 社会福祉法人士別市社会福祉協議会 事務局長 鴻野 弘志

監査員 士別商工会議所 事務局長 高橋 意治

任 期 令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで

令和7(2025)年8月25日現在

所属	役職	氏名	選出区分	新任
士別市中央地区自治会連絡協議会	会長	石川 公隆	住民又は利用者の代表	○
士別市上士別地区自治会連絡協議会	会長	斉藤 隆之	住民又は利用者の代表	○
士別市多寄地区自治会連絡協議会	会長	酒田 賢一	住民又は利用者の代表	
士別市温根別地区自治会連絡協議会	会長	仁村 哲男	住民又は利用者の代表	○
士別市朝日地区自治会連絡協議会	副会長	上野 浩二	住民又は利用者の代表	○
社会福祉法人士別市社会福祉協議会	事務局長	鴻野 弘志	住民又は利用者の代表	
士別商工会議所	事務局長	高橋 意治	住民又は利用者の代表	
士別市PTA連合会	広報委員長	水田 睦	住民又は利用者の代表	○
北海道士別翔雲高等学校	教頭	増山 淳一	住民又は利用者の代表	○
道北バス株式会社	営業部次長	岡田 倫和	一般乗合旅客自動車運送業者	
士別軌道株式会社	経営管理部長	大内 紀幸	一般乗合旅客自動車運送業者	
上川北部ハイヤー協会士別支部	支部長	佐藤 元信	一般乗用旅客自動車運送業者	
北海道旅客鉄道株式会社士別駅	駅長	藤田 和貴	鉄道事業者	
士別ハイヤー労働組合	執行委員長	大久保 勝也	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	○
北海道運輸局旭川運輸支局	主席運輸企画専門官	中野渡 剛志	国土交通省北海道運輸局旭川運輸支局長が指名する者	○
北海道上川総合振興局地域創生部地域政策課	課長	天崎 崇行	北海道上川総合振興局長が指名する者	
北海道開発局旭川開発建設部士別道路事務所	所長	武田 祐輔	北海道開発局旭川開発建設部士別道路事務所長が指名する者	
北海道上川総合振興局旭川建設管理部士別出張所	所長	辻本 博樹	北海道旭川建設管理部士別出張所長が指名する者	○
北海道旭川方面士別警察署	地域・交通課長	小川 一憲	北海道旭川方面士別警察署長が指名する者	○
士別市	副市長	法邑 和浩	士別市長が指名する者	

# 士別市の公共交通に関するアンケート

士別市の公共交通の指針であります「士別市地域公共交通網形成計画」が令和7年度末をもって終了することから、新たに「士別市地域公共交通計画」を策定します。

つきましては計画策定にあたり、市民の皆様を対象として士別市の公共交通に関するアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

## ●回答方法（下記のいずれかで回答してください）

- ・本用紙に記入のうえ、同封した返信用封筒にて郵送
- ・下記 URL にアクセスし、インターネットから回答

<https://www.harp.lg.jp/VuHc2xCL>

右の QR コードから読み取ることもできます。



## ●回答期限

令和7(2025)年8月29日（金）まで

## ●問い合わせ先

士別市総務部企画課まちづくり推進係

電話：0165-26-7790

## あなたご自身のことについてお聞きします

【問1】年齢をお答えください。（1つに○）

1. 10,20代    2. 30代    3. 40代    4. 50代    5. 60代    6. 70代以上

【問2】居住地をお答えください。（1つに○）

1. 中央地区    2. 西士別町    3. 南士別町    4. 下士別町    5. 武徳町  
6. 中士別町    7. 川西町    8. 上士別町    9. 多寄町    10. 温根別町  
11. 朝日町

【問3】自動車免許と自動車の所有状況をお答えください。（1つに○）

1. 免許も自動車も持っている  
2. 免許はあるが自動車は持っていない  
3. 免許を持っていない（返納も含む）

## バスの利用についてお聞きします

【問4】バスを利用する頻度についてお答えください。（1つに○）

1. 週に3回以上    2. 週に1～2回    3. 月に数回

※1～3を選んだ方は【問5】を回答してください。

4. ほぼ利用しない    5. 利用したことがない

※4～5を選んだ方は【問6】を回答してください。

【問5】バスを利用する際の主な利用目的をお答えください。(1つに○)

1. 通勤・通学
2. 買い物
3. 病院への通院
4. その他 ( )

【問6】バスを利用しない理由は何ですか。(あてはまるもの全て○)

1. 自動車、自転車、徒歩など、他の方法で移動するため
2. タクシーや鉄道(JR)など、他の公共交通機関を利用するため
3. 時間や運行ルートがあわず不便なため
4. バスの利用料金が高いため
5. バスの乗り方がわからないため
6. その他 ( )

### 日常の交通手段についてお聞きします

【問7】通勤・通学をしていますか。(1つに○)

1. している
2. していない ⇒2を選んだ方は【問11】へ進んでください。

【問8】通勤・通学する場所をお答えください。(1つに○)

1. 士別市内
2. 士別市外

【問9】夏期(4~10月)の通勤・通学時の主な交通手段をお答えください。(1つに○)

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎または同乗)
3. 徒歩
4. 自転車・バイク
5. タクシー
6. バス
7. 鉄道(JR)

【問10】冬期(11~3月)の通勤・通学時の主な交通手段をお答えください。(1つに○)

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎または同乗)
3. 徒歩
4. タクシー
5. バス
6. 鉄道(JR)

【問11】買い物(食料品・日用品等)の頻度についてお答えください。(1つに○)

1. 週に3回以上
2. 週に1~2回
3. 月に数回
4. 宅配や移動販売車を利用している
5. ほぼ行かない

⇒4~5を選んだ方は【問14】へ進んでください。

【問12】夏期(4~10月)の買い物時の主な交通手段をお答えください。(1つに○)

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎または同乗)
3. 徒歩
4. 自転車・バイク
5. タクシー
6. バス
7. 鉄道(JR)

【問13】冬期(11~3月)の買い物時の主な交通手段をお答えください。(1つに○)

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎または同乗)
3. 徒歩
4. タクシー
5. バス
6. 鉄道(JR)

【問 14】 通院の頻度についてお答えください。(1つに○)

1. 週に3回以上
2. 週に1~2回
3. 月に数回
4. ほぼ行かない → 4を選んだ方は【問 18】へ進んでください。

【問 15】 通院に行く主な場所をお答えください。(1つに○)

1. 士別市内
2. 士別市外

【問 16】 夏期(4~10月)の通院時の主な交通手段をお答えください。(1つに○)

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎または同乗)
3. 徒歩
4. 自転車・バイク
5. タクシー
6. バス
7. 鉄道(JR)

【問 17】 冬期(11~3月)の通院時の主な交通手段をお答えください。(1つに○)

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎または同乗)
3. 徒歩
4. タクシー
5. バス
6. 鉄道(JR)

#### 士別市の公共交通についてお聞きします

【問 18】 士別市の公共交通に関して、あなたの考えに近いものをお答えください。  
(最大3つまで○)

本市には、バス・タクシー・鉄道(JR)などの公共交通機関がありますが、近年は利用者が減少しています。

交通事業所の経営努力はもちろんのこと、バスの運行においては市から年間約5千万円の財政支援も行っていますが、今後は運転手不足の課題も想定され、このままでは地域の公共交通を維持することが難しい状況です。

このような状況の中、将来にわたって市民の生活に必要な公共交通を維持するため、あなたの考えに近いものをお答えください。

1. 市民が積極的に公共交通を使うべき
2. ゼロ・カーボン社会を目指し、自動車ありきの生活スタイルを変えるべき
3. 利用が少ない路線を減便・廃止するなど、効率化や経費節減に取り組むべき
4. 利用実態に応じて路線や運行時間を見直すなど、利便性を向上すべき
5. 収入を確保するため運賃を値上げするべき
6. 運行経費に対して、市がさらなる補助などの支援をするべき
7. バスのみならず、乗合タクシーやライドシェア(一般ドライバーが自家用車を利用して有償で乗客を送迎すること)などの新たな交通形態を検討すべき
8. 都市機能を集約し、移動の少ないまちづくりを進めるべき
9. 公共交通を維持しなくてもよい(他のことに予算を使うべき)

【問 19】 これからの士別市の公共交通のあり方について、ご意見等がありましたら  
記入してください。

アンケートにご回答いただきありがとうございました。

## 士別軌道株式会社が運行する乗合バスの運賃改定（案） 概要

### 1. 運賃改定の背景

士別市民の生活交通を支える乗合バスについては、人口減少や通学生の減少により運賃収入の減少が顕著となっていており、令和6年度の経常収支は95,870千円の赤字となっています。

乗合バスに関しては、士別軌道株式会社が収支改善のため路線廃止・減便の取組を行っているほか、士別市から委託料や補助金による運行支援を実施してきているところですが、物価高騰による経費の増加や車両の老朽化による修繕費の増加などにより、運行を維持することが困難な状況となっています。

このような背景から、士別軌道株式会社が運行する乗合バスについて、運賃改定を実施する予定です。

参考資料①：乗合路線経常収支（士別軌道株式会社）

（単位：円）

	運賃収入	営業外収益	経常収益 ①	営業費用	一般管理費	営業外費用	経常費用 ②	経常収支 ①－②
平成29年度	50,449,318	20,577,501	71,026,819	132,860,724	15,926,545	268,588	149,055,857	-78,029,038
平成30年度	49,852,547	22,151,373	72,003,920	134,327,609	16,744,287	282,126	151,354,022	-79,350,102
令和元年度	40,374,816	14,476,902	54,851,718	132,272,111	23,700,885	185,730	156,158,726	-101,307,008
令和2年度	28,213,076	38,147,598	66,360,674	135,350,190	13,401,914	310,102	149,062,206	-82,701,532
令和3年度	24,614,289	36,958,395	61,572,684	126,518,518	13,159,476	269,924	139,947,918	-78,375,234
令和4年度	23,586,173	35,244,717	58,830,890	123,150,151	19,615,109	241,521	143,006,781	-84,175,891
令和5年度	22,186,128	33,644,421	55,830,549	124,577,642	17,010,752	530,349	142,118,743	-86,288,194
令和6年度	20,332,778	32,592,631	52,925,409	135,294,305	12,978,528	522,658	148,795,491	-95,870,082

参考資料②：士別軌道株式会社が運行する乗合バスに対する市からの委託料・補助金

（単位：円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
金額	29,451,000	31,520,000	34,885,000	35,094,000	36,146,000	39,918,000	45,104,000	44,387,000

### 2. 運賃改定方法

市民等からの意見を募集し、いただいたご意見を踏まえて、道路運送法に基づく「士別市地域公共交通運賃協議会」により協議を行い、運賃改定を実施します。

### 3. 運賃改定日

令和7(2025)年10月1日

#### 4. 運賃改定額

現運賃からおおむね5割程度の全線引上げ改定

※詳細金額については別紙「運賃表」のとおり

※定期運賃については、基本運賃に基づき別紙「定期旅客運賃表」となります。

(運賃例)

朝日線：士別駅前～朝日

・基本運賃

900円→1,350円【+450円】

・定期運賃(通学)1ヶ月

28,140円(基本運賃900円)→33,660円(基本運賃1,350円)【+5,520円】

#### 5. 本運賃改定による市事業の考え方

本運賃改定により影響が生じる市事業の考え方は下記のとおりです。

・敬老バス事業(70才以上の方が対象)

運賃改定となった場合においても、全線1乗車100円、1日乗車券(外回り線、わくわく買い物線、西回りスクール線)1枚180円の利用者負担額を据え置きます。

・高等学校バス通学費補助(市内高校にバス通学する生徒が対象)

「士別市高等学校バス通学費補助要綱」に基づき利用者負担額が運賃の2分の1または約65%相当額となるよう補助を実施しており、運賃改定となった場合においては、引き続き運賃の2分の1または約65%相当額とします。

・遠距離児童生徒通学費補助(市内小中学校に遠距離から通学する児童生徒が対象)

運賃改定となった場合においても、全額補助として据え置きます。

士別軌道株式会社が運行する乗合バスの運賃改定（案）に対する  
市民意見募集の実施結果

士別軌道株式会社が運行する乗合バスの運賃改定（案）について、市民に意見を募集したところ、7名の方からご意見をいただきました。寄せられたご意見の内容及びご意見に対する市の考え方を、次のとおり公表します。

市民意見募集の実施状況

- (1) 募集期間 令和7年7月1日（火）から令和7年7月31日（木）まで
- (2) 意見提出者数 7名
- (3) 提出方法 電子申請1件 郵送2件 直接提出4件
- (4) 担当部署 総務部企画課

寄せられた意見の概要	市の考え方
<p><b>【1件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年でわくわく線と外回り線を両方ともに1時間間隔で運行を希望します。</li> <li>・敬老バス補助券を道の駅に置いて欲しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いずれもバスの運行路線、敬老バス事業、運賃改定、公共交通の維持に向けて、貴重なご意見を承りました。交通事業所と共有させていただきます。</li> <li>また、これらのご意見については運賃協議会にて資料として提供させていただき、ご意見を踏まえ運賃改定について協議させていただきます。</li> </ul>
<p><b>【2件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老バス事業のことは知っていますが、現在は利用していません。現在の市内循環バスは160円で乗車ですが、値上げ後は240円ということで、物価高騰のこの時代の金額設定として、とてもありがたいと思います。</li> <li>・市民にはもっとバスに乗ってほしいし、市民でバスを利用される方にも、今回の改定に賛成してほしい。</li> </ul>	
<p><b>【3件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の運賃改定は、世情の折、当たり前の事情だと思います。敬老バスの100円据え置きについても恐縮の至りです。</li> <li>・バスは大切な足なので、今後も運行を続けてほしいです。</li> </ul>	

<p><b>【4件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢社会に向かい、私自身もいずれ車の免許返納を迎えます。今後を考えると、土別軌道の運営上の料金値上げ、種々の改善等の事情も理解しますが、私達の生活に過剰な負担のかからないようにお願いしたいです。</li> </ul>	
<p><b>【5件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬場の移動が大変。値上げしても市民の足は必要です。</li> </ul>	
<p><b>【6件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃バスを見かけると、利用している人があまりいなくなってきましたが、車がなく病院や買い物に出かける高齢者がますます多くなるのではと思います。</li> <li>・市民にとってはバスは足であり、バスなしではいられない人が私の周りにもいます。土別軌道が少しでも長く継続していただくことを願います。</li> </ul>	
<p><b>【7件目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道を歩いているときに見かけるバスは、いつも乗っている人が少ないです。バスの大きさは大型ではなく、中型・小型を利用できないものでしょうか。</li> <li>・敬老バス事業は少し自己負担が高くなってもやむを得ないと思います。(20円程度)</li> </ul>	

道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議が調っている  
ことの証明書

令和7年8月12日に開催した士別市地域公共交通活性化協議会（幹事会）において、下記事項  
に関し、協議が調ったことを証明する。

記

- ・ 協議が調っている運賃（料金）の種類、額及び適用方法  
別紙のとおり
  
- ・ 運賃を適用する路線又は営業区域
  - ・ 市内線（外回り）
  - ・ 市内わくわく買い物線
  - ・ 市内循環西回りスクール線
  - ・ 市内循環西回りスクール線（下校）
  - ・ 武徳線
  - ・ 川西・南沢線
  - ・ 川南大和線
  - ・ 大和スクール線
  - ・ 中多寄線（日向）
  - ・ 中多寄スクール線
  - ・ 温根別北線
  - ・ 温根別南線
  - ・ 温根別南・中線
  - ・ 温根別スクール線
  - ・ 温根別スクールデマンド線
  - ・ 朝日線
  - ・ トヨタ試験場線
  - ・ シラカバ線
  - ・ 士別翔雲高校線
  
- ・ 適用する期間又は区間その他の条件を付す場合には、その条件  
令和7年10月1日から適用する。
  
- ・ 運賃を定める一般乗合旅客自動車運送事業者の氏名又は名称  
士別軌道株式会社

令和7年8月12日  
士別市地域公共交通活性化協議会  
会長 法邑 和浩

## 市内外回り線減便案について(令和7年10月1日から)

士別軌道株式会社

代表取締役 井口裕史

### 1. 運行実績

単位:円

	運行期間	月数	運行回数	乗車人数	1乗車当たり 乗車 人数	運送収入A	営業外収益B	経常収益C(A+B)	経常費用D	経常収支E(C-D)	1運行当たり 経常赤字
令和2年度	年間	12	7,582	65,090	8.6	8,356,321	3,852,103	12,208,424	21,501,177	△ 9,292,753	-1,226
令和3年度	年間	12	7,431	65,552	8.8	8,605,863	3,196,340	11,802,203	22,015,597	△ 10,213,394	-1,374
令和4年度	年間	12	7,417	68,363	9.2	8,762,496	3,223,920	11,986,416	23,404,828	△ 11,418,412	-1,539
令和5年度	年間	12	7,418	71,181	9.6	9,177,793	3,306,269	12,484,062	24,875,970	△ 12,391,908	-1,671
令和6年度	年間	12	7,415	65,773	8.9	8,448,939	2,709,960	11,158,899	27,315,574	△ 16,156,675	-2,179

### 2. 減便の理由

・当該路線は現在、平日22便(1周30分の循環線)、土・日・祝日17便の運行として、過年度に土・日・祝日を5便減便した以降は、士別市内の主要路線として、

大きな減便は行っておりません。

・しかしながら、士別市の人口減少に歯止めがかからない状況に加え、コロナ禍後も利用者の回復には至らず、コストプッシュインフレ等により経常費用は拡大し、

令和6年度では、△16.1百万円の経常損失と朝日線の△20.7百万円について弊社の負担が大きく維持が困難な路線となっております。

・士別市からは、当該路線維持のため令和5年度から7年度まで、従来の運行補助金1百万円に対し3年間限定で4百万円の補助金を上乘せしていただいております。

・令和8年度以降、当該路線に対しては1百万円の補助金となり、士別市から4百万円の上乗せは出来ない旨の回答をいただいております。

・弊社では、士別市並びに士別市地域公共交通活性化協議会において本年10月以降を目処に運賃改定(値上げ)を進めておりますが、値上げがあったとしても、大幅な赤字の改善には至らず、10百万円以上の経常赤字が発生する試算となります。

・土・日・祝日の利用は平日からみて4割程度しかありません。

以上が、当該路線減便の理由であり弊社としてやむを得ないものと判断致します。士別市地域公共交通活性化協議会への報告をお願い申し上げます。

### 3. 減便の内容・・・別添を参照下さい。

以上

# 市内外回り線減便案

士別軌道株式会社

冬期季運行(10月1日から3月31日)

★現行の運行

平日 1日22便

士別駅発	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00
------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

土・日・祝日 1日17便

士別駅発			8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00			13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	
------	--	--	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--

★減便案

減便率  $\Delta 14.7\%$

平日 1日19便(3便減)

士別駅発	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00			13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	
------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--

減便率  $\Delta 13.6\%$

土・日・祝日 1日14便(3便減)

士別駅発				9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00			13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30			
------	--	--	--	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--	--

減便率  $\Delta 17.6\%$

# 市内外回り線乗車数

令和7年1～3月

## 1. 平日

(単位:人)

	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	合計
R7.1	569	242	160	221	338	266	304	267	262	214	216	353	191	222	150	197	293	163	138	208	163	61	5,198
R7.2	493	164	154	200	307	206	265	249	258	198	216	282	159	186	200	210	292	120	132	156	97	53	4,597
R7.3	353	151	179	220	352	241	309	260	256	220	243	195	190	175	160	196	300	128	107	125	89	35	4,484
合計	1,415	557	493	641	997	713	878	776	776	632	675	830	540	583	510	603	885	411	377	489	349	149	14,279

## 2. 土・日・祝日

(単位:人)

	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	合計
R7.1			48	55	109	68	93	190	68	39		77	59	54	59	56	63	43	26	87	12		1,147
R7.2			56	55	112	80	103	99	67	60		120	84	68	84	59	58	22	50	63	17		1,173
R7.3			59	84	147	86	121	112	83	32		65	53	64	53	44	63	29	33	47	13		1,135
合計			163	194	368	234	317	401	218	131		262	196	186	196	159	184	94	109	197	42		1,477

## 公共交通啓発事業「バス無料デー」 実施要項

### 1. 目 的

毎年9月20日の「バスの日」と市の「ノーカーデー推進事業」に合わせ、市内を運行する路線バスを無料とする「バス無料デー」を以下の目的で実施します。

- ・バスに親しんでいただく乗車機会を創出し、日常的な公共交通としての利用を促進します。
- ・バスへの利用転換を通じて自家用車の利用抑制を図り、ゼロカーボンに向けた市民の意識啓発を促します。

### 2. 実施主体

士別市地域公共交通活性化協議会

### 3. 実 施 日

令和7年9月19日（金曜日）、20日（土曜日）の2日間

### 4. 対 象 者

士別軌道および道北バスに乗車される方全員

### 5. 対象路線

士別軌道および道北バスが運行する全ての路線を無料とします。  
ただし、無料となるのは士別市内の区間に限ります。